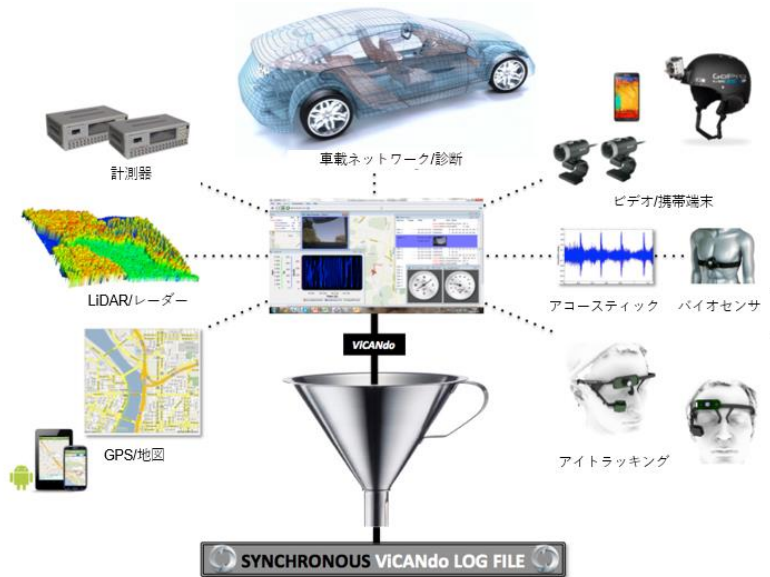
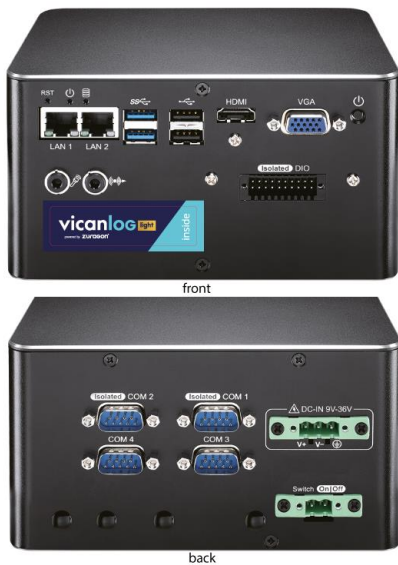


“はかる”技術で未来を創る

# 自動運転/ADAS用小型データロガー Vicanlog Light

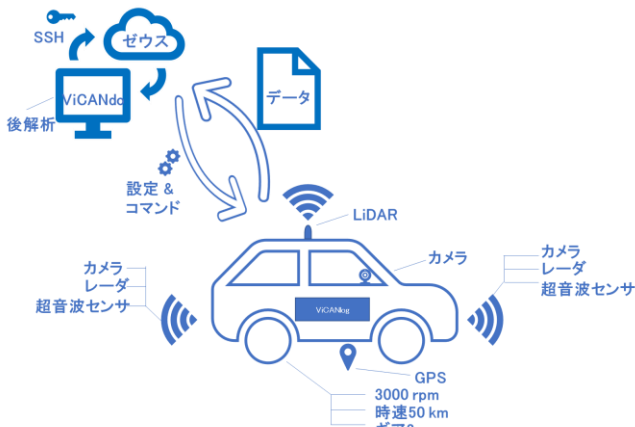
## データ解析における工数の大幅な削減と効率化を実現

自動運転車やADAS(先進運転支援システム)搭載車には、カメラ、レーダー、LiDAR、GPSなどの様々なセンサーが搭載されています。Vicanlog Lightは、これらの自動運転/ADAS用のセンサーをはじめとして、CAN、CAN FD、Ethernet等の各種車載ネットワーク信号を取り込み同期がとれた状態で再生できる安価で小型軽量のデータロガーです。(155mm x 111mm x 84mm, 1.1kg)  
WEBサーバーを使用したデータ転送機能を有し、再生だけではなく、LKASやオートパーキング機能の評価等、各種評価機能を搭載したデータロガーです。

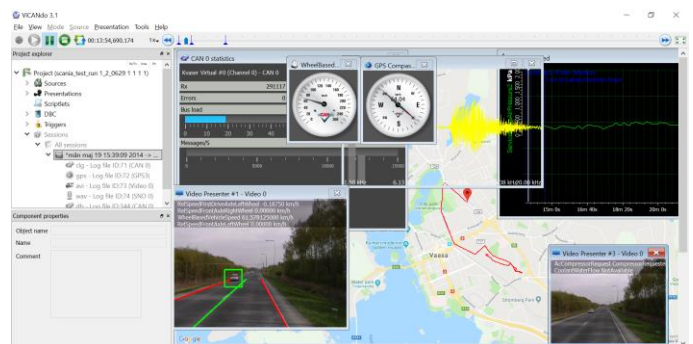


### Vicanlog Lightの特長

- CAN-HS/FD、LIN、FlexRay、Ethernet、ビデオストリームの計測が可能
- WEBサーバーを使用することで車載ロガーのデータを遠隔地のPCと共有することが可能
- LKASやオートパーキングの評価機能等、各種評価機能を搭載可能
- 収録したデータの中から評価に必要なデータだけを抽出する「自動データ抽出機能」を搭載  
悪天候のデータだけを抽出、ADAS機能が有効/無効になった時間帯のデータだけを抽出する等
- Velodyne LiDAR社、RoboSense社、Ibeo Automotiv System社等、複数ベンダーのLiDARをサポート
- MobileEye、Axis Ethernet cams等、各種カメラのドライバーをサポート
- 安価で小型軽量のデータロガー (155mm x 111mm x 84mm, 1.1kg)



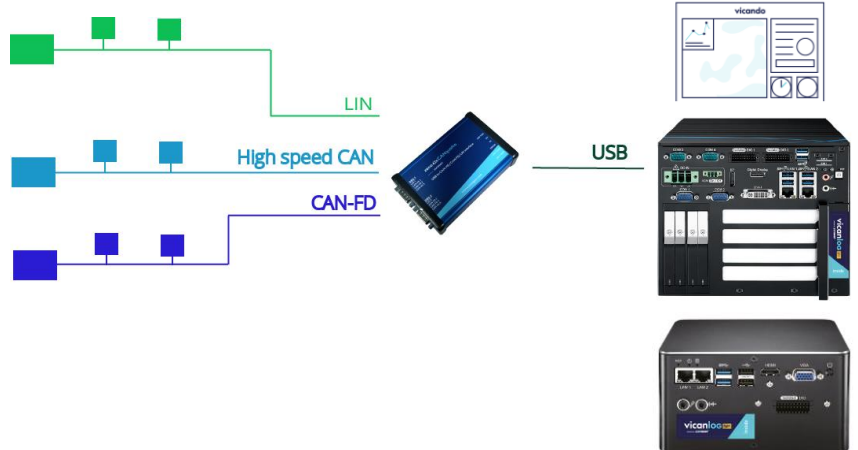
Zeusサーバーを用いたデータ転送



ソフトウェアイメージ

# CANquatro マルチチャンネルCAN-HS / CAN FD / LIN - USBインターフェース

Zeno 42X CANquatroは1台のデバイスで4つのCAN-HS / CAN FDチャンネル、2つのCAN-HSチャンネル、2つのLINチャンネルを有し、各々の信号をUSB経由でVicando / Vicanlog pro / ViCANlog Lightに送信できる軽量コンパクトで安価なマルチネットワークインターフェイスです。



Zuragon社製VicandoソフトウェアがインストールされたPC、Android端末や、Vicanlog pro、Vicanlog Light（本誌表面に掲載）といったデータロガーのUSBポートに各種信号を送信できる、測定チャンネル増設用アイテムです。

## Zeno 42X CANquatroの特長

- CAN-HS/CAN-FD 4ch、CAN-HS 2ch、LIN 2chのアクセスをサポート
- コンパクトサイズ（128mm x 78mm x 27mm、225g）
- Zuragon社製品とシームレスに連携
- 高い時間同期精度（タイムスタンプ精度1μs）
- Windows、Linuxをサポート
- USB給電（最大300mA）
- 広い動作温度範囲：-40° ～85°



ナレーション付きデモ動画を  
YouTubeで公開中（画像をクリック）  
<https://www.youtube.com/watch?v=O1h3yvvaLlGA>

製品の特長や事例紹介、各種動画などZuragon社製品の情報をサイトからもご覧いただけます。

<https://www.toyo.co.jp/zuragon>

Zuragon 東陽

検索 🔍